

とある利用者さんからのメッセージ！入居者募集中♪



とある利用者さんのピースショット！笑顔が素敵なんです♪毎度、「いいところよ、ここは」と褒めていただき、スタッフ一同、やる気が漲ります！！

楽しかったですよ！本の読み聞かせタイム！！



子ども食堂の開催に合わせて、本読みをいたしました。本を声に出して聞くなんて、幼い頃の読み聞かせ以来！楽しく拝聴することができ、心が穏やかになります。

田舎暮らしお隣の田んぼ黄金色が綺麗です



9月も近づき、お隣の田んぼは綺麗な黄金色に輝いております。今年はたくさん採れるといいですね！景色の素晴らしい、落ち着いた居場所です。

トピックスⅠ 猛暑の中、環境整備です！



猛暑の中、I職員と農園メンバー4人で、瓦ビル、みんなの居笑、WAC駐車場を環境整備しました。暑いので、休憩を細目に取り、水分補給しながら作業しました。お疲れ様でした。

トピックスⅡ パリナビTV、ご覧ください！



BarriNavi TV

パリナビTV、足かけ10年以上、放送回数572回を数えます。最近では、豊橋・東三河まちづくりデザイン会議、アウトサイダーアート、WACに野球チームをつくろう！、など多彩な内容で充実した放送です。是非ご覧ください！→youtubeで、「パリナビTV」と検索するとご覧いただけます。

トピックスⅢ ほっと一息人生コラム 西野友章の読書評

vol.40 梶井基次郎「ある心の風景」を読んで 梶井基次郎の憂鬱は清い。ぐっと深く内面を見つめ、ふっと浮かんだ気持ちを風景に溶かして描く。その詩情豊かな感覚に引き込まれる。『檸檬』も『城のある町にて』も、自分の気持ちをそこに風景と対比させながら、静かに描く。ずっと続く「得体の知れない憂鬱」に神経を衰弱させながら、心寂しく感じるままに描いていく。この『ある心の風景』も、じっと自己喪失っぽく内面を見つめ、どこか焦っているようにも感じる。この作品から梶井基次郎の人間性にも興味があわく。梶井基次郎は31歳の時、肺結核で死んでいた。彼はあれこれ説明しない。心の奥深くにあるモヤッとした「得体の知れない憂鬱ゆううつ」を感じるまま、簡素に詩的に描写する。太宰のようなおちゃらけはない。芥川のような悟りもない。じっと内面を凝視して、あとは読み手に想像させる。梶井基次郎、もっと読みたいと思った。

8月活動報告 こんなことしました！

- 1日(金) 月例職員会議
- 1日 8日 22日 29日(金) 有機朝市8:30~(アツミ山田店)
- 6日 27日(水) 絵画教室(みんなの居笑)
- 8日(金) 20日(水) 29日(金) もったいない回収日
- 8日(金) W.P.B. 打楽器練習
- 12日(火) 陶芸教室 13:30~(みんなの居笑)
- 15日(金) 滋賀琵琶湖研修旅行
- 20日(水) 第153回 WAC 見学ツアー (WACビル&施設)
- 22日(金) 月例職員研修
- 24日(日) いきいきフェスタ(ライフポートとよはし)
- 29日(金) 「ゴミ0の日」全員環境整備 8:00~瓦町周辺
- 30日(土) 第11回豊橋・東三河まちづくりデザイン会議



WAC+ 福祉の窓口 ワンストップ相談



困ったらWACプラス、ワンストップ相談の「WAC+福祉の窓口」が瓦町通で営業中です。もったいないファクトリーのデポも兼ねています。是非お越しください。

フリーダイヤル 0120-463-540

SOS相談ホットライン 090-8545-0110

開館日時 月曜日~土曜日

10:00~19:00(予約制)

豊橋市瓦町通1丁目18(旧名古屋銀行跡)

Tel0532-52-4315、0532-54-2666

Fax0532-56-0702



編集後記

夏の空いっぱい広がるわた雲、大きく発達して激しい雨をとまなう積乱雲、空を大きく感じる夏8月もそろそろ終わる。9月誕生月を前にして、身体の衰えは隠しきれない。有言実行を行動指針として、生涯現役をめざすが身としては、残念でしかたがない。この夏、昔からよく利用している寿司屋に予約が取れず、やっと取れて出かけてみた先に見えてきたのは、スタッフが集まらず、今は予約の方のみに限って営業している姿。その日は、私ども家族を含めて2組8名で、ネタも良く、海鮮では評判のお店であるが、8時には、今日の営業は閉店。帰り際に1台の車が予約せずに来店されたが、入店できず帰って行く。私どもの農福連携6次ビジネスも、収益を上げる工賃を増やすことは、コロナ現象後、一度ダウンした売上はなかなか元には戻っていない。スタッフのやる気に一任するが、各人自身のポジションと目的を理解して、目標に向かい努力していく姿は見受けられない。支援員に甘んじ、サラリーマンとして働く姿に責任感は感じられない。かと言って、私自身がその現場を支えることは、今はできない。ジレンマと葛藤が続く日々である。 2025.8.25 加藤政実



笑顔いっぱいの今 毎日の日課は水やりと収穫です！



キッチンカーで接客訓練！いざ本番に向かいます！

ファサードは食欲の秋！巨峰&シャインマスカットの豊かな香りと実りでいっぱい！

たくさん実ったブルーベリー！ひとつひとつ真剣にブルーベリー狩りを楽しみました！

琵琶湖周遊・客船内でのランチビュッフェと牧場での動物たちとのふれあいで、気分もリフレッシュ！！がんばって歩きたい気持ちが前面に出た旅でした。

WACNET. LETTER MONTHLY

2025年9月号

VOL.86

基本理念

地域のしあわせカンパニーをめざす

「みんなのしあわせ」

1. メンバー、スタッフ、その家族みんなのしあわせを実現する。
2. 障がいがあっても、なくても、高齢者、子どもたち、病気の方、生活困難な方、すべての人の地域社会での場をつくり、ささえあい、自立を進める。自立支援の場、ささえあいの場をつくる。
3. 地域社会の生活課題・社会課題・問題を発見し解決する。
4. 地域社会をしあわせにし、活性化させる。



このWACNET LETTERは障がい者が主役。毎月障がいスタッフがデザイン・編集に携わり制作しています。

スローガン ①Change 変化しよう ②Challenge 挑戦しよう ③Chance 幸運をつかもう

特定非営利活動法人 福祉住環境地域センター 事業部 豊橋市南瓦町14-1WACビル TEL 0532-52-4315 本部 豊橋市瓦町通1丁目19-1 TEL 0532-55-6500

